

釜石湾内観測結果(No.2)

“今月の話題”

湾内の水温(2.5m、10m層)は10~12°C台であり、最大で例年よりも2°C程高くなっています。二枚貝等の餌の量を示すクロロフィルは、湾内全域で先月よりも大きく低下しました。

5月14日に行った釜石湾内観測結果をお知らせします。

透明度は8.0~10.0mであり、平成18年度から平成30年度の平均値と比べて、-0.8~+0.6mの範囲内でした。

水温は水深2.5mが11.1~12.2°C、水深10mでは10.1~10.7°Cでした。平成18年度から平成30年度の平均値と比べると、水深2.5mでは+0.1~+2.1°C、水深10mでは+0.9~+1.2°Cの範囲内でした。

海域名: 釜石湾 調査担当: 水産技術センター					
観測点(St.)		1	2	3	4
観測年月日		令和元年5月14日			
観測時刻		11:37	10:05	11:19	10:39
天候		晴			
水深(m)		25.3	19.2	20.4	57.4
透明度(m)		9.0	10	8.0	9.0
水色		6	6	6	6
水温(°C)	表層0m	13.3	12.6	12.1	12.9
	水深2.5m	11.2	12.2	11.1	12.2
	水深10m	10.3	10.7	10.3	10.1
	海底上1m	-	-	-	-
塩分	表層0m	32.2	33.0	33.0	30.5
	水深2.5m	33.7	33.2	33.7	33.1
	水深10m	33.8	33.9	33.9	33.9
	海底上1m	-	-	-	-
溶存酸素飽和度(%)	表層0m	115.8	116.4	117.9	114.0
	水深2.5m	119.3	116.5	118.9	118.6
	水深10m	120.9	116.3	119.3	119.1
	海底上1m	-	-	-	-
クロロフィル (Chl-a.(μ g/L))	表層0m	-	-	-	-
	水深2.5m	1.7	-	1.0	2.1
	水深10m	1.5	1.2	1.2	1.1
	海底上1m	-	-	-	-

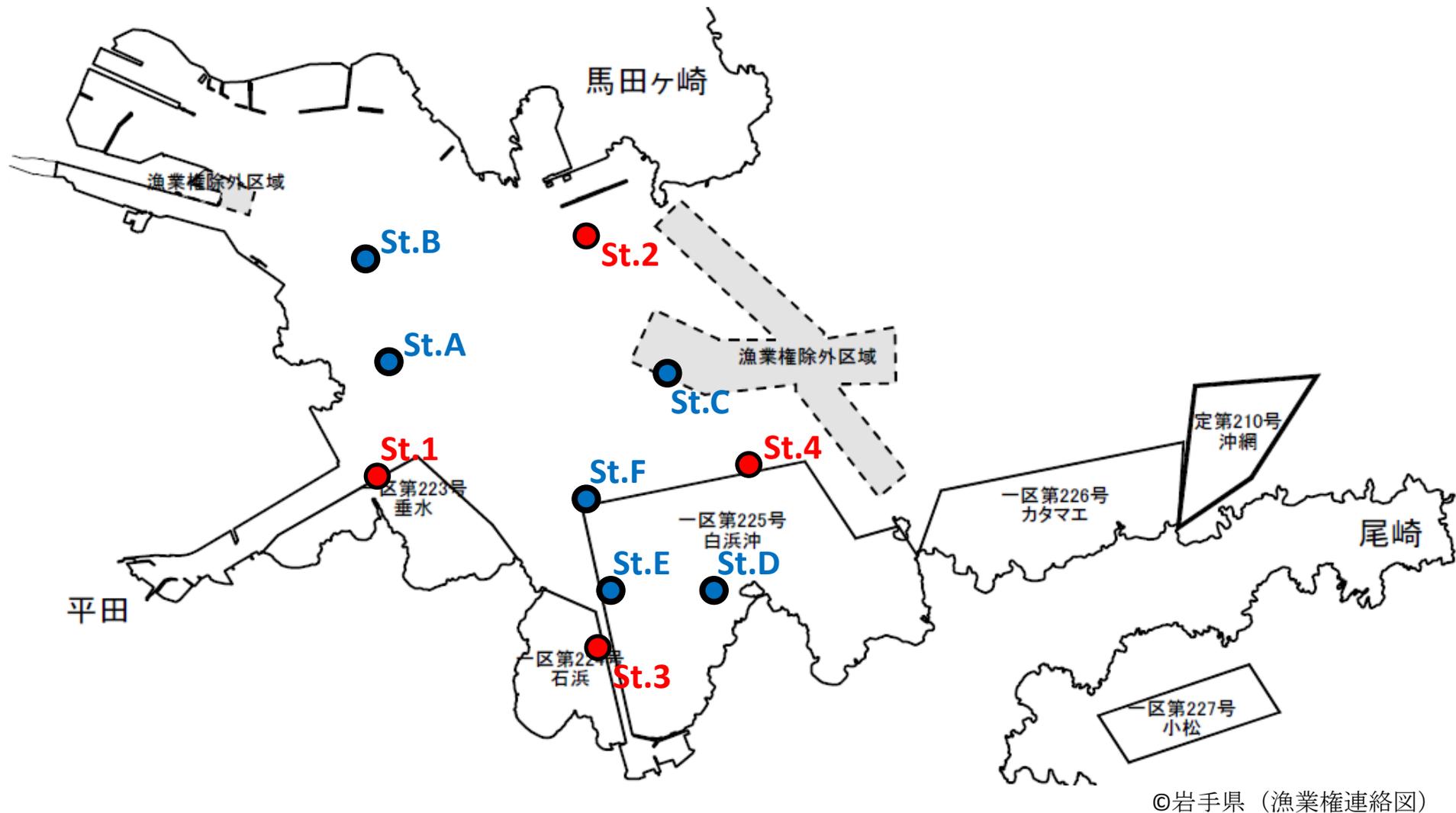


図1 釜石湾調査定点図

※St.1からSt.4において透明度の観測や表層0mから海底上1mの水質を観測した。
St.AからSt.Fにおいて表層0mから水深10mの水質を観測した。

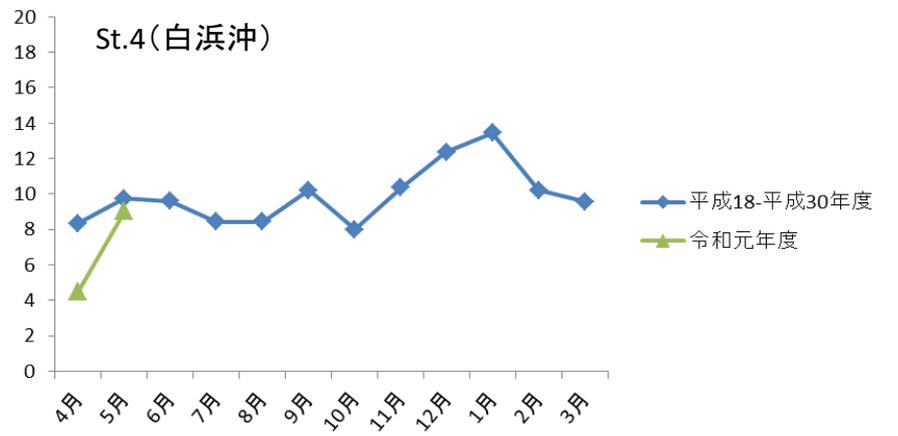
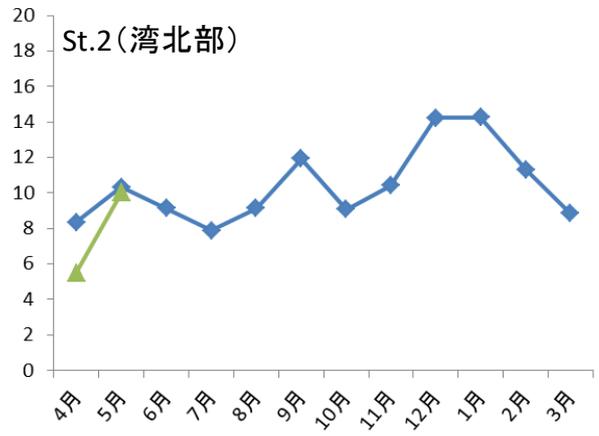
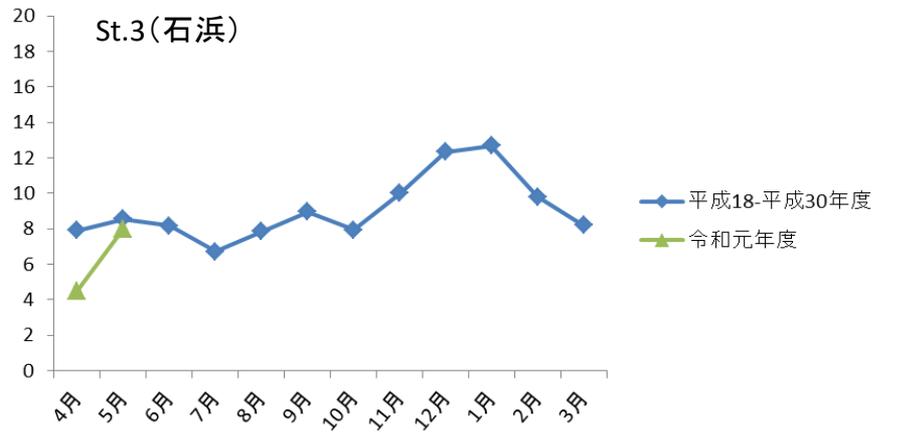
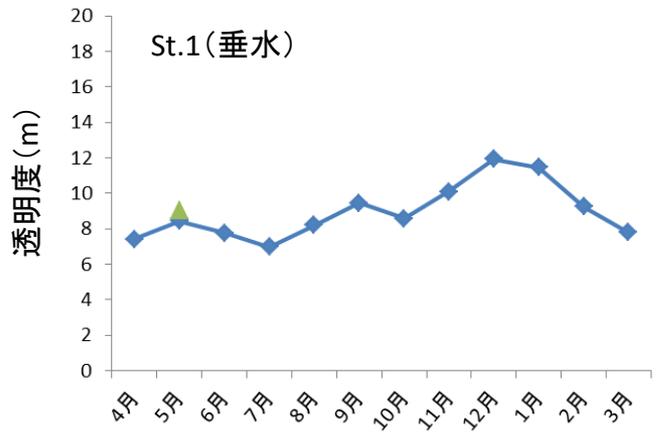


図2 透明度の推移

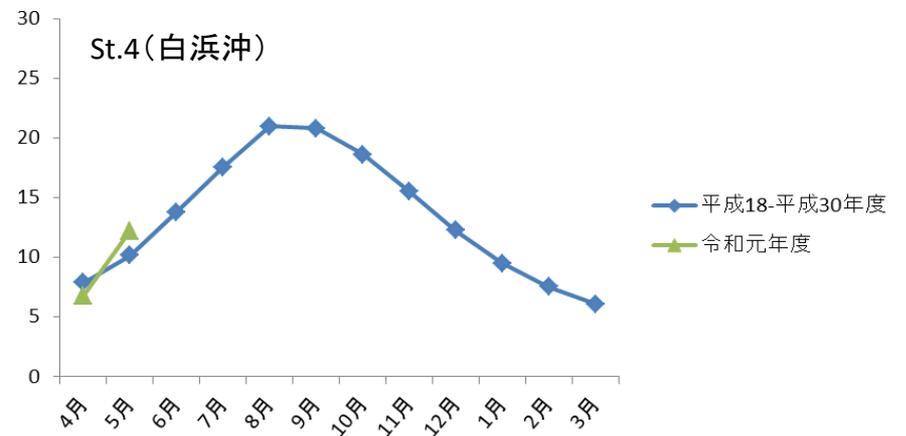
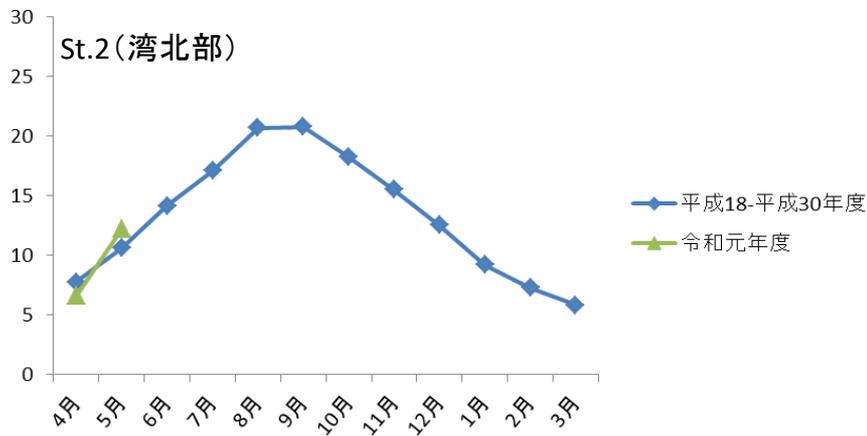
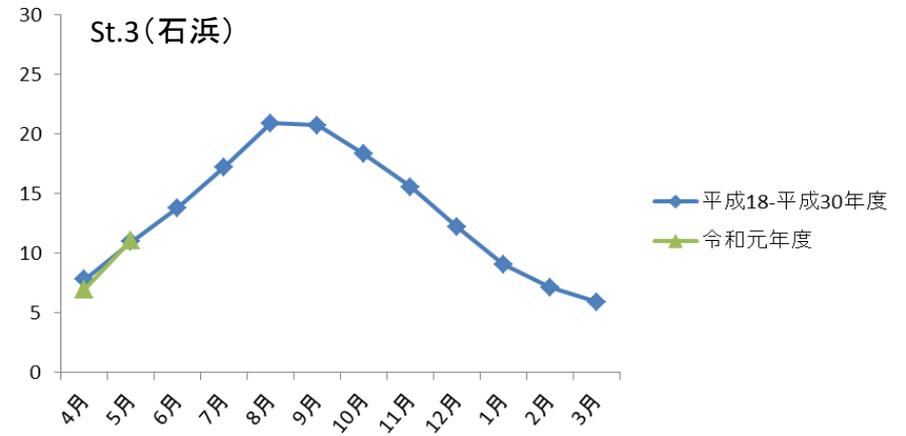
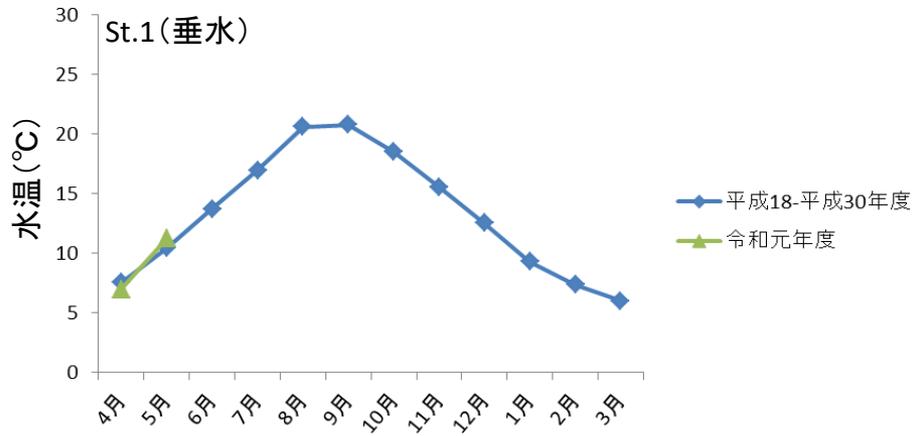


図3 水深2.5mの水温の推移

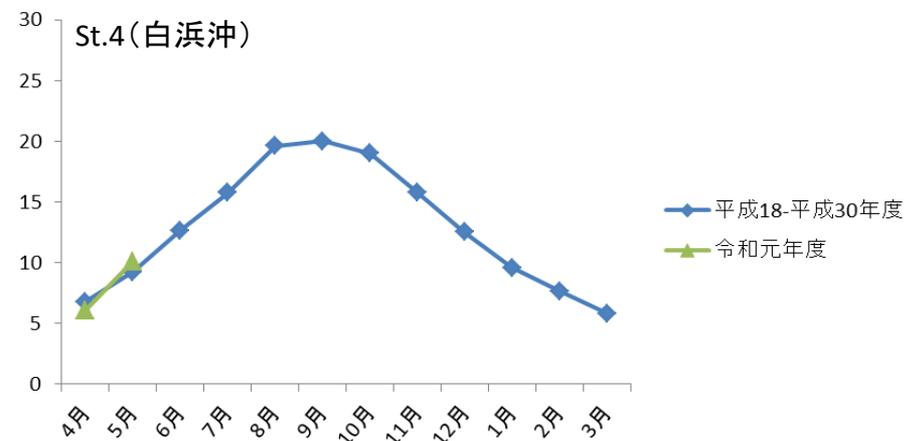
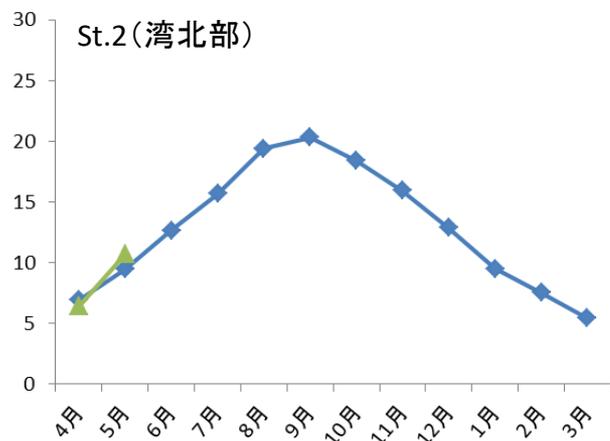
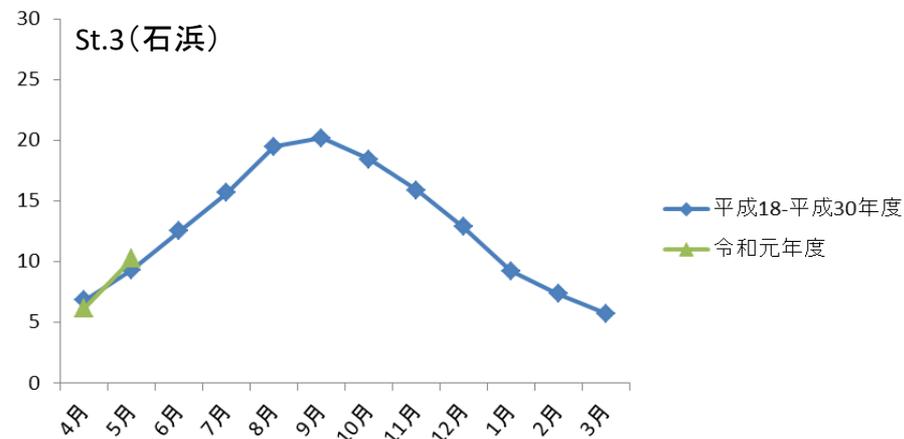
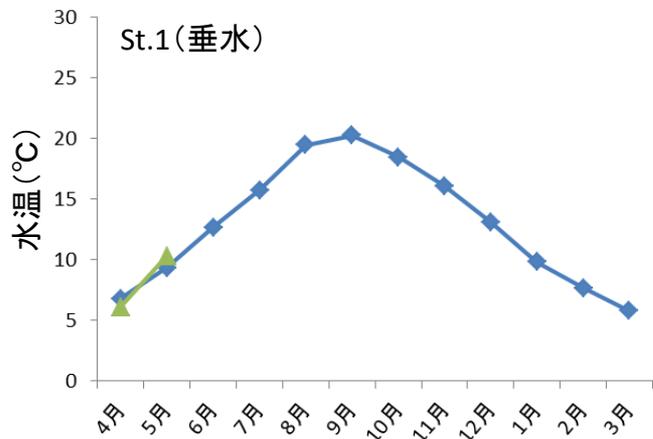


図4 水深10mの水温の推移

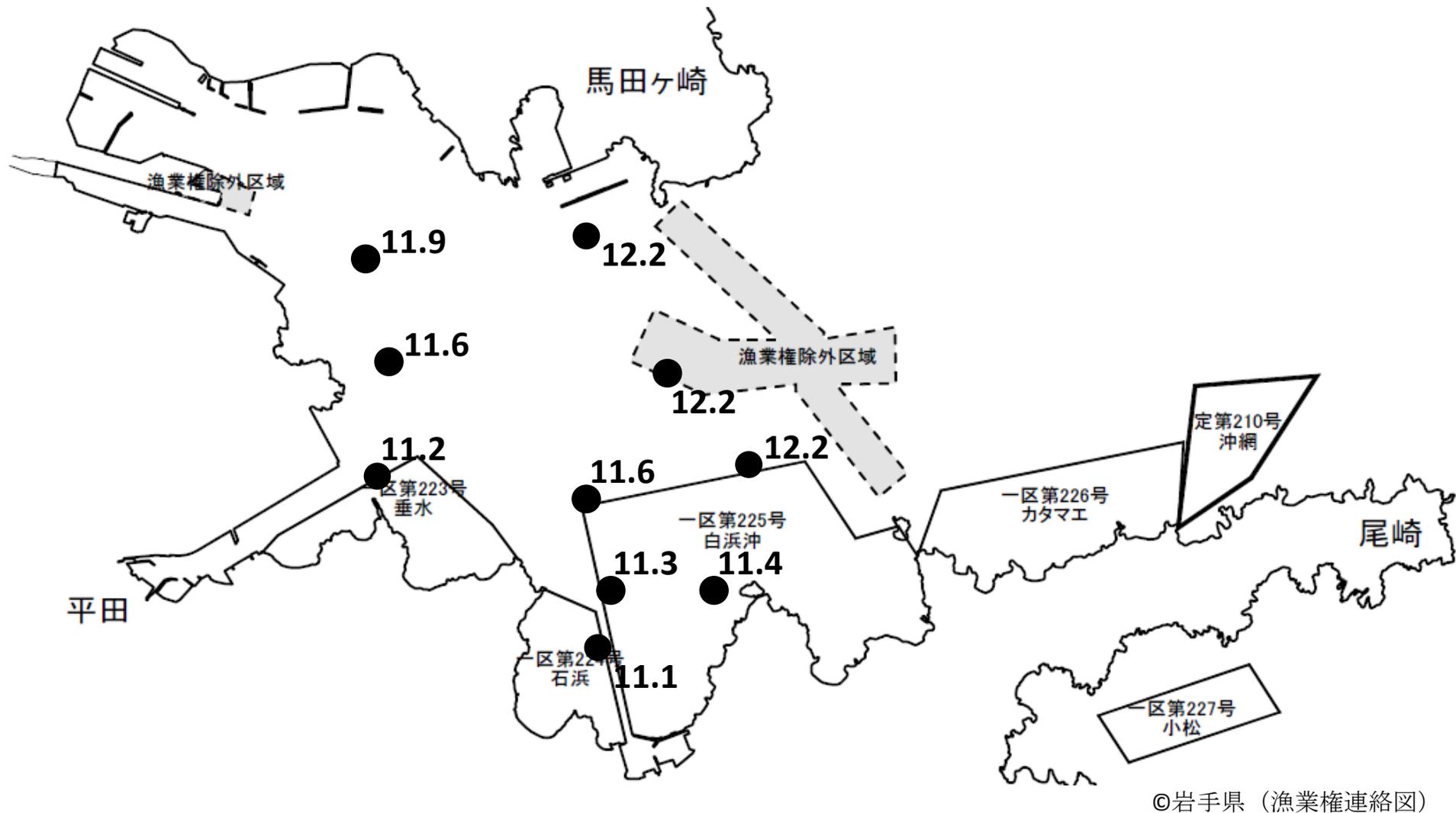


図5 水深2.5mの水温の分布

※湾外から湾内に流入する海水、陸から湾内に流入する河川水、降雨や気温の影響を受けて湾内の水温は変化する。

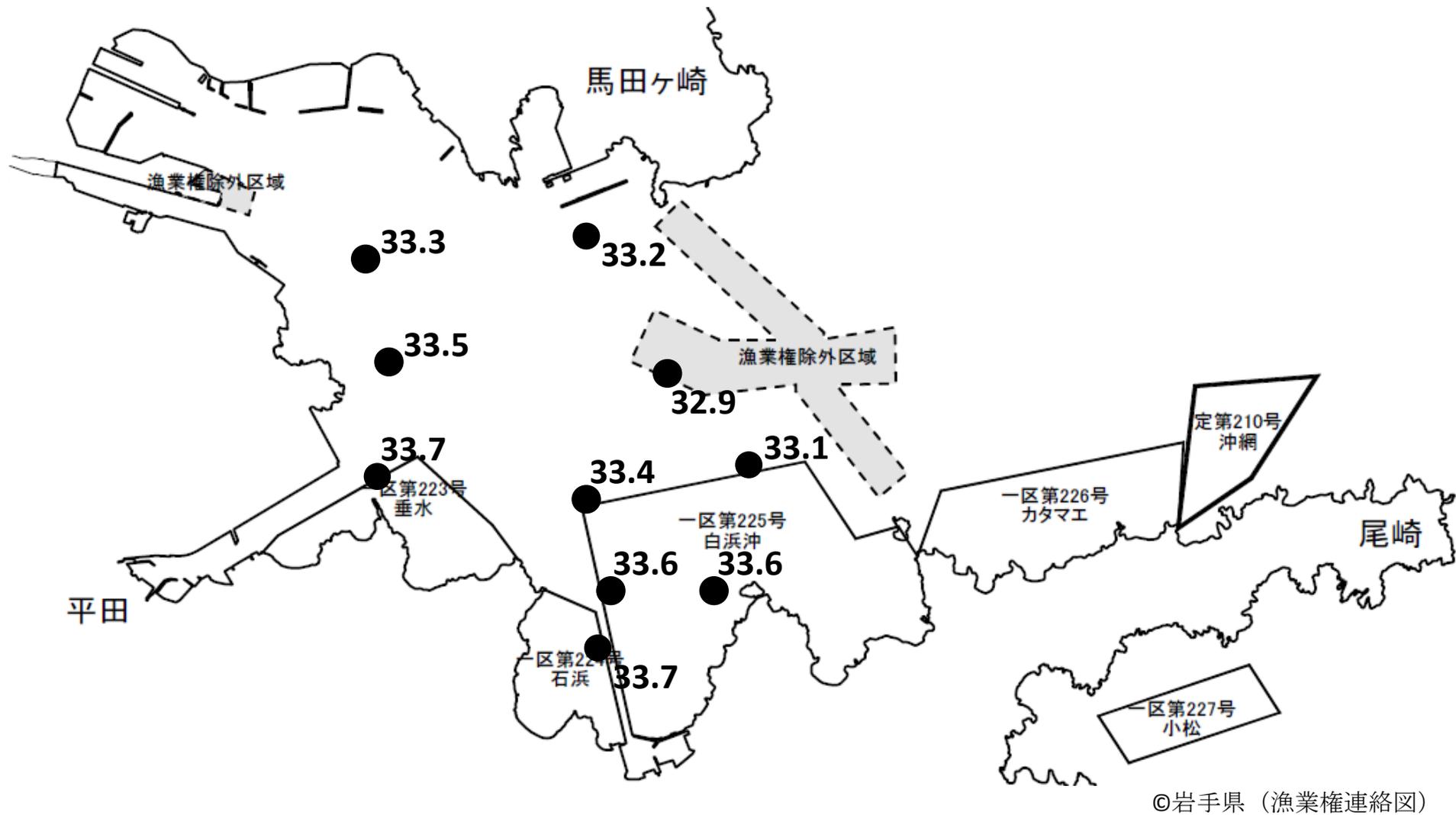


図6 水深2.5mの塩分の分布

※湾外から湾内に流入する海水、陸から湾内に流入する河川水、降雨の影響を受けて湾内の塩分は変化する。

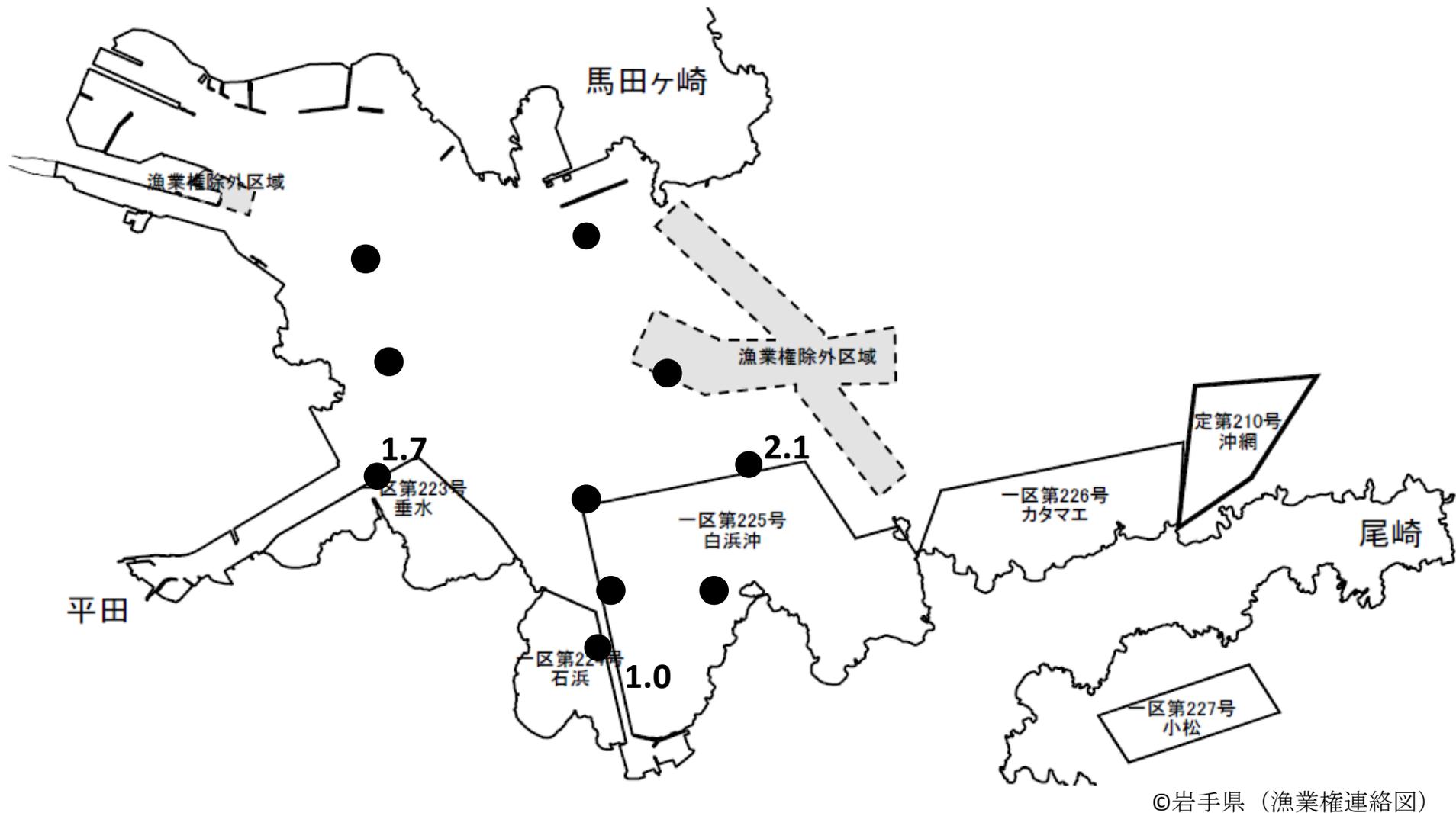


図7 水深2.5mのクロロフィルの分布

※クロロフィルは植物プランクトン量の指標であり、植物プランクトンは二枚貝やホヤ等の餌となる。St.A～Fでは採水をしていない。St.2では機器トラブルにより採水ができなかった。